

清水町のGIGAスクール

Global and Innovation Gateway for All

NO.2



発行:清水町教育委員会学校教育課 令和3年1月15日

NO.1では、GIGAスクール構想、新しく導入された端末、学習ソフトウェアについて説明しました。

NO.2では、一人ひとりに配られるアカウント（インターネット上のサービスを利用する権利）について詳しく説明していきます。



◆G Suite for Education（ジースイートフォーエデュケーション）を使用します！

○G suite for Educationとは？

Google社がビジネス向けに提供しているワープロ機能や表計算機能などのツール（G Suite）を教育機関向けにアレンジしたもので、児童生徒一人にひとつのGoogleのアカウントを付与し、使用します。同じアカウントを小学1年生から中学3年生まで9年間使用するため、端末さえあれば、いつでもどこでも9年間のデータを活用することができます。

（G suite for Educationは、教育機関向けに作成されているため、保存容量の制限はありません！）



○どんなことができるの？

文書作成や表計算等のアプリケーションや担任の先生とのコミュニケーションツールを活用することにより、自分の考えを友達と共有しながら学びあったり、配信された課題等に家庭で回答することができます。

各感染症の流行や災害等が発生した際も、学校と家庭をつなぎ続け、児童生徒の学びを保証したり、保護者と学校が連絡を取り合う有効な手段の一つとなります。



○ログインは簡単です！

端末は、画面を開くと自動で電源が入り、ログイン画面に切り替わります。小学生はカメラが起動するので、そこへQRコードをかざす、中学生は自分のパスワードを入力するとログインすることができます。※ログイン～個人のデータにアクセスする認証行為



G Suite for Education 活用イメージ



児童生徒

- ★担任の先生から配信されたミニテスト（家庭学習等）への回答・送信
- ★担任の先生が掲示した課題に対して、スライドやドキュメントを共同編集・発表
- ★スプレッドシートで臨時休業中の時間割や課題を確認
- ★臨時休業中のオンライン授業・ミニテスト・フォームで体調報告
- ★音声入力でのドキュメントやスライドを作成
- ★Classroomで担任の先生から提示されたテーマについて学級の仲間と意見交換



教師

- ★フォームでミニテスト作成/Classroomで配信、自己採点
- ★Meetで研修会実施/資料は共有ドライブからダウンロード（研修会場への移動が不要）
- ★学校行事の反省や学校評価をフォームで実施/自動集計・グラフ化
- ★研究授業や研修会の感想をフォームで集約/全員で共有
- ★カレンダーで職員間のスケジュール共有
- ★校務データをドライブに保存（異動しても継続利用可能）